

6年生の学習到達目標

- (1)自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てます。
- (2)学び方やものの考え方を身に付け、問題解決や探求活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようになります。

6年生の学習内容

学期	学習内容	学習活動
1 学期	「感動を伝えよう」	学年の取り組み ・ 修学旅行の感動を伝えよう。 ・ バードウォッチングをしよう。 ・ ラストコンサートをひらこう。 ・ 一人一人が輝く卒業式にしよう。
	「平和学習」	人権（平和、福祉・健康） ・ 健康な生活について考えよう。（健康） ・ 平和公園の碑めぐりをしよう。（平和） ・ 車椅子体験（障害者理解）
2 学期	「バードウォッチング」	情報 ・ 著作権について知ろう。 ・ プレゼンテーションを作ろう。 ・ プレゼンテーションで発表しよう。
	「ラストコンサート」	異学年交流 ・ 1年生を迎える会 ・ 修学旅行発表会 ・ なかよし文化祭 ・ 6年生を送る会
3 学期	「一人一人が輝く卒業式」	

6年生の評価

<p><b>総合的な学習では、次の観点で評価します。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分（児童）を取り巻くまわりの環境（地域・自然・文化・人など）に目を向け、そこに課題意識をもち（気づき・見つけ出す）、しっかりと考え、課題解決に向けて直接体験を重視した課題解決学習をすることができる。</li> <li>・ 体験したことや考えたことをまわりの人にわかりやすく伝えることができる。</li> <li>・ まわりの人とのかかわりを大切にしながら学習することができる。</li> <li>・ 環境・平和・命の大切さを感じたり考えたりすることができる。</li> </ul>
<p><b>次のような方法で見えていきます。</b></p> <p>・ 活動の様子    ・ できた作品    ・ 話し合いの様子    ・ 感想文    ・ 観察記録カード</p>

おうちの方へお願い

上記のような資質や能力を児童が身に付けるためには、一定の知識を覚え込むのではなく、児童が直接体験し、問題解決に取り組む学習を積極的に取り入れていく必要があります。その中で、児童は、感動したり、驚いたり、様々なことを考えたりし、実際の生活や社会や自然のあり方を学んでいきます。そのため、身近な地域を対象にすることや家庭で調べることも多々あり、地域の方々や保護者の皆さんの協力をお願いすることがあると思いますので、どうかよろしくお願い致します。

